

平成 26 年度 通常総会 写真集



石川範義（高 10 回）同窓会長あいさつ。

近藤俊二（高 6）前会長から同窓会長を引き継ぎ、3年の任期中多くの功績を残した。

＝主な功績＝

- (1) 110 周年各種記念事業の開催
- (2) 応援組織の復活（応援委員会が発足）
- (3) 女性による同窓会組織の設立

総会の議長は、厚木戸陵会会長足立原強氏（高 16）が務めた。

＝審議議案＝

平成 25 年度事業報告

同 決算報告

平成 26 年度事業計画

同 予算

全議案を承認。





来賓としてあいさつを述べる佐藤校長  
 本年4月に田中前校長より厚木高校の運営を引き継いぎ、母校の発展に全力で立ち向かうとの頼もしい挨拶



進路状況等について説明する熊坂副校長（高32回）。同窓生として、応援委員会復活にかける意気込みを熱く語る。



役員選考委員会久崎教生委員長（高14）の報告・提案による今期（平成26～28）の役員が承認された。

- 会 長 曾根秀敏（高14）
- 副会長 足立原泰（高12）
- 落合重治（高13）
- 石射隆宏（高14）
- 伊藤修治（高17）
- 大井理恵子（高18）
- 廣木孝幸（高19）
- 谷 茂（高22）
- 監 事 大貫政一（高17）
- 大貫睦男（高17）
- 事務局長 石塚 修（高28）
- 次長 志村祐一（高24）

今期会長に就任した曾根秀俊氏（高14）石川前会長と固い握手を交わす。



今年度の講師は  
平野健一氏（高25）  
（株）徳間書店代表取締役社長

「デジタル時代の出版物」  
電子書籍に出版社が積極的になれないのは、消費税の問題などが解決しないからだそうだ。アマゾンなどはサーバを海外に持っているため、消費税がかからないのだそうだ。再販制度も電子書籍にはないため価格を自由に設定できるとのこと。しかし、流れは電子書籍なので、少なくなることはないと言われました。